



What kind of place is Hong Kong?

香港ってどんなところ？

中華人民共和国香港特別行政区 (通称: 香港)

面積: 1,103 km² (東京都の約半分の大きさ)
 人口: 約 732 万人 / 公用語: 広東語、英語
 時差: -1 時間 / 歴史: 1997 年英国から中国に返還

〈鹿児島からのアクセス〉 直行便(毎日運航)で約 3 時間
 LCC (格安航空) も就航し、ますます便利に!



香港特別行政区政府民政事務局長
ラウ・コンワ氏

鹿児島の農林水産物を PR する三反園知事
ラウ・コンワ氏

昭和 55 (1980) 年から、香港との交流促進のため、交流会議を 2 年ごとに交互の地で開催し、各般の交流などを行っています。今回の会議には、鹿児島から三反園知事や経済団体の代表の方々をはじめ、香港からは、香港政府民政事務局長、香港総商會 CEO らが出席しました。

「鹿児島・香港交流会議」とは

10 月 19 日に開催されたラウン・ド・テーブル・ミーティングで、知事は「鹿児島の素晴らしい農林水産物の香港への輸出を一層拡大したい。」と述べ、香港政府民政事務局長のラウ・コンワ局長は「今後も、幅広い分野での交流を継続していきたい。」と述べ、互いの交流促進を確認しました。

For the future

将来にわたり 交流を深めるために

会議では、経済交流、観光交流、人的交流などの各分野での交流促進について意見交換を行い、青少年交流団の相互派遣など、今後の具体的な交流プログラム 7 項目について合意しました。

これにより将来にわたって、双方の地で交流がますます促進されることが期待されます。

芸術文化交流



県吹奏楽フェスティバルで
香港の学生が親善演奏

人的交流



鹿児島へ香港の青少年を受け入れ

経済交流



香港の食品国際展示会で
鹿児島の食材を PR・商談

写真提供: 香港政府観光局

特集

KAGOSHIMA × HONGKONG



第 20 回 鹿児島・香港 交流会議を開催

鹿児島の魅力をスピーチ

交流会議の集合写真

香港総商會 CEO の
シャリー・ユエン氏 (左)



鹿児島の魅力を香港へ PR

経済や観光、民間レベルでの香港との交流を促進するため、昭和 55 (1980) 年から 36 年もの長きにわたって、定期的に交流会議を開催し絆を深めてきた、鹿児島県と香港。

アジア地域における国際ビジネスの拠点である香港は、地理的にも近く、直行航空便もあることから、昨年の香港から鹿児島への観光客は、約 64,000 人と、本県の主要な外国人観光客になっています。昨年 10 月に、「第 20 回 鹿児島・香港交流会議」を香港で開催。香港の皆さまに鹿児島の魅力を PR しました。